

「第2次坂出市食育推進計画」取組状況

No.	分野	大目標	小目標	担当部署	関連事業	平成30年度の実績(見込)	事業の評価	評価理由	2019年度の取り組み
1	食育推進計画	食を通じて元気な身体と豊かな心を育もう	「さ」 3食バランスよく食べて、元気に早寝・早起き・朝ごはん	けんこう課	・健康および食育教育, 各種相談	・栄養相談 毎月実施 相談者8名。 ・食生活改善推進協議会にて「1日3食まず野菜」をテーマに健幸まつりにて事業実施 参加者202人。	継続	・来場者に対して紙芝居を実施。「1日3食まず野菜」の大切さをアピールできた。	継続実施
2				学校教育課	朝食の調査や「早寝, 早起き, 朝ごはん」の実践について, 家庭へ協力をお願いして実施している。	特に朝ごはんについては, PTAとともに充実を図る方向で, 保護者啓発を行っている。また, 早寝, 早起き, 朝ごはんについては, 生活リズムとして, 定期的に家庭でチェックをお願いしている。	継続	食育については, 栄養教諭を中心にすべての学校で取り組んでいる。その内容も充実してきている。	継続実施
3			「か」 感謝のこころを忘れずに	けんこう課	・健康および食育教育, 各種相談 ・食育教室	・栄養相談 毎月実施 相談者8名。	継続	・栄養相談では, 食生活を整えることで健全な心身がつけられることを基本にお話してきた。	継続実施
4				こども課	・収穫体験 ・車えび放流	・小原紅早生みかん 平成30年11月21日実施, 児童21名参加 ・車えび放流 警報のため中止	継続	引き続き食べ物と触れ合う機会が必要なため。	継続実施
5			「い」 一緒に広げる食育の輪	産業課	・収穫体験 ・放流体験	・11月21日 5歳児35名(川津幼稚園:9名, 府中幼稚園:5名, 江尻保育所:4名, 加茂保育所:17名)で実施。子ども達に「小原紅早生みかん」の収穫やしぼりたてジュースの試飲を行った。 ・7月5日 沙弥海水浴場において市内の幼保園児を集めてクルマエビの放流体験を行う予定だったが, 開催時刻の数時間前に大雨警報が発令されたため開催を中止した。	継続	・坂出で生まれた金時みかんの栽培園地での収穫を通して地元特産果樹の振興と消費拡大を図れた。 ・30年度の放流体験は中止となったが, 子どもが自分の手で生物を海に放つことで, 命の尊さや食への感謝の心を育む事業として, 今後も継続する。	継続実施。まだ実施していない市内の幼稚園・保育園を中心に実施。 ・7月初旬に例年通り実施予定。
6				学校教育課	・勤労生産活動 ・収穫体験 ・車えび放流	幼稚園や小学校においては, 地域の人材活用によってもち米, さつまいも, じゃがいも, 玉ねぎ, 大根等の勤労生産活動が盛んに行われている。また, 栽培された野菜を使っての料理も行われており, 収穫の喜びと同時に感謝の心を育てている。	継続	作物を育て, 調理することは, まさに自然への感謝の心を育む教育につながる大切な取組である。	継続実施
7				けんこう課	・健康および食育教育, 各種相談 ・食育教室 ・健幸まつり	・栄養相談 毎月実施 相談者8名。 ・食生活改善推進協議会にて「おやこの食育」をテーマに松山地区にて事業実施 参加者21人。 ・健幸まつりにて, 学校給食会の協力により, 学校給食で提供されているバランスが取れた食事の展示を実施。また, 中讃保健福祉事務所の協力により, 家族で楽しく食育について学ぶコーナーも実施。	継続	・松山地区のおやこに対して講義と調理実習を実施。「食育」の大切さをアピールできた。 ・健幸まつりにては, 世代をまたいで食育について学べる機会となっている。	継続実施
8			「で」 伝統ある食文化を大切に	こども課	・食育だより	月1回園だよりに掲載	継続	引き続き情報提供が必要なため。	継続実施
9				学校教育課	・食育指導 ・PTA活動	学校では, 親子給食, 餅つき大会, PTA主催による「郷土料理教室」等の実施により, 郷土の料理や伝統文化に触れる機会を積極的に設けている。	継続	食を意識した行事が各学校で工夫して実施されてる。	継続実施
10			「で」 伝統ある食文化を大切に	けんこう課	・健康および食育教育, 各種相談 ・食育教室	・栄養相談 毎月実施 相談者8名。 ・食生活改善推進協議会にて「かがわの食文化」をテーマに川津地区にて事業実施 参加者44人。	継続	・川津小学校4年生に対して講義と調理実習を実施。「かがわの食文化」を伝えることができた。	継続実施
11				こども課	・保育所給食での食文化の提供	郷土料理, 地場産物, 旬の食材を取り入れた給食を提供	継続	引き続き給食を通しての食育を行うため。	継続実施

「第2次坂出市食育推進計画」取組状況

No.	分野	大目標	小目標	担当部署	関連事業	平成30年度の実績(見込)	事業の評価	評価理由	2019年度の取り組み
12	食育推進計画	かなをこ通じて元気な身体と豊	「で」 伝統ある食文化を大切に	産業課	・ふる里活動促進事業	・8月19日 49名(子供15名, 親9名, 会員等25名)で親子料理教室を開催。 ・産直で地域特産品を販売し, 地域特産品の普及を図ることができた。	継続	・食文化の継承と食に対する理解の促進を図り, 地産地消・食育活動を行うことができた。	・親子料理教室については, 継続実施し産直でも地域特産品を使用した加工品等の普及を行う。
13				学校教育課	学校給食の食材は, 基本的に地産地消が中心である。そのことは子どもたちにも周知している。また, 学校給食においては, 定期的にさぬきの伝統料理を献立に加え, 子どもたちに提供している。	まんば, さわら, しょうゆ豆, ブロッコリー等さぬきならではの食材を使った給食を子どもたちに年間を通して提供している。また, 毎月栄養教諭が発行している食育だよりに郷土料理についての紹介やその食材を使ったレシピを掲載している。	継続	栄養教諭や給食担当の先生の努力によって子どもたちが食育について, 興味関心をもってきている。特に郷土の伝統的な食材について, その調理法も含め理解を深めている。	継続実施